

コスモ松山石油(株)

所在地:愛媛県松山市大可賀3-580

操業開始年月:1944年2月

面積:532,879m²

従業員数:119名

事業内容:燃料油、石油製品、石油系溶剤、液化ガスの製造・販売

(2002年3月末)

法規制物質

物質	規制法令	規制内容	規制値	実績	
				最大	平均
NOx(m ³ /時)				14.79	11.63
SOx(m ³ /時)	公害防止協定	総量規制	208	56.34	45.16
ばいじん(ボイラー)(g/m ³)	公害防止協定	濃度規制	0.17	0.06	0.03

物質	規制法令	規制内容	規制値	実績	
				最大	平均
COD(kg/日)	注1	総量規制	363.3	35.7	6.8
COD(mg/L)	県条例	濃度規制	15(10)	3.9	3.4
SS(mg/L)	県条例	濃度規制	20	3	3
油分(mg/L)	県条例	濃度規制	2	定量下限未滿	
窒素(mg/L)	水質汚濁防止法	濃度規制	12(60)	1.10	0.66
リン(mg/L)	水質汚濁防止法	濃度規制	1(8)	0.21	0.15
フェノール(mg/L)	県条例	濃度規制	0.3	定量下限未滿	

注1:瀬戸内海環境保全特別措置法

()内は日間平均値

環境パフォーマンス

	使用量・排出量
エネルギー	57,181 (kL-原油/年)
CO ₂	151,481 (t-CO ₂ /年)
SOx	981 (t/年)
NOx	187 (t/年)
COD	2.4(t/年)
産業廃棄物発生量	316 (t/年)
産業廃棄物再資源化量	115 (t/年)
産業廃棄物最終処分量	96 (t/年)

PRTR対象物質	排出量・移動量
エチルベンゼン(大気排出)	4.3 (t/年)
キシレン(大気排出)	23.0 (t/年)
1,3,5トリメチルベンゼン(大気排出)	3.5 (kg/年)
トルエン(大気排出)	47.0 (t/年)
ベンゼン(大気排出)	8.1 (t/年)

環境会計

項目	環境保全コスト(単位:百万円)	
	投資額	費用額
1 事業エリア内コスト	1	24
公害防止コスト	1	17
地球環境保全コスト	0	0
資源循環コスト	0	7
2 上・下流コスト	3	490
製品の環境負荷低減コスト	3	490
製品の低硫黄化コスト	0	0
ガソリン	0	0
ナフサ	0	0
ジェット燃料	0	0
灯油	0	0
軽油	0	0
A重油	0	0
C重油	0	0
LPG	0	0
ガソリンの有害物質代替コスト	2	375
石油化学製品の芳香族分低減コスト	1	115
グリーン購入によるコスト	0	0
3 管理活動コスト	0	40
4 研究開発コスト	0	0
5 社会活動コスト	0	51
合計	4	605

項目	環境保全効果	
	環境負荷削減(前年度-当年度)	負荷量
1 事業エリア内の効果		
事業活動に投入する資源に関する効果		(TJ)
エネルギーの投入		85
水の投入		(千t)
事業活動から排出する環境負荷及び廃棄物に関する効果		31
大気への排出		(千t-CO ₂)
CO ₂		6
SOx		(t)
NOx		24
ベンゼン		14
トルエン		0
水域への排出		(t)
COD		0.1
廃棄物の排出		(t)
産業廃棄物発生量		157
産業廃棄物再資源化量		67
産業廃棄物最終処分量		40
2 上・下流の効果		
製品の環境負荷低減効果		(潜在SOx量:t)
製品の低硫黄化		48
合計		0
ガソリン		0
ナフサ		0
ジェット燃料		53
灯油		3
軽油		2
A重油		10
C重油		0
LPG		0
ガソリンの有害物質代替効果		(t)
ガソリン		27
石油化学製品の芳香族分低減効果		(kL)
石油化学製品の芳香族分低減効果		1,736
製品使用時のCO ₂ 排出量		(千t-CO ₂)
製品使用時のCO ₂ 排出量		146